

会 議 録

1 附属機関の会議の名称 令和8年度第1回水戸市社会福祉審議会障害福祉専門分科会

2 開催日時 令和8年7月14日（火）午後3時35分から4時15分まで

3 開催場所 水戸市役所本庁舎4階 政策会議室

4 出席した者の氏名

(1) 委員 鬼澤 真寿、大内 康弘、兼清 紀郎、細田 弥太郎、菊池 千春、
片岡 清美、渡邊 憲司、佐藤 睦美、栗林 雅人、浅野 郁郎、
宮部 永一、益子 一彦、桐原 宣幸、武田 登美枝、鍵 久美子

(2) 事務局 三宅福祉部長、深谷障害福祉課長、橘障害福祉課副参事、
木村障害福祉課課長補佐、
昆障害福祉課管理係長、栗原障害福祉課認定係長、
橋本障害福祉課給付係長、菊池障害福祉課管理係主事

5 議題及び公開・非公開の別

- (1) 水戸市第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画策定基本方針について（公開）
- (2) その他（公開）

6 非公開の理由

7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 4人

8 会議資料の名称

- ① 水戸市第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画策定基本方針について
- ② 水戸市社会福祉審議会条例
- ③ 水戸市社会福祉審議会運営要領
- ④ 水戸市社会福祉審議会障害福祉専門分科会委員名簿

9 発言の内容

1 開会

2 挨拶

- ・福祉部長より挨拶
- ・委員より自己紹介
- ・事務局より自己紹介
- ・会長、副会長の選出
- ・水戸市社会福祉審議会障害福祉専門分科会会長より挨拶

3 会議録署名人の選出

____委員と____委員を選出

4 議事

- (1) 水戸市第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画策定基本方針について

事務局 (資料に基づき、議事について説明)

会 長 事務局の説明に対して、御質問・御意見等ございますか。

____委員 資料①2ページの2(1)において「障害福祉サービスの支給量を適切に見込み、持続的な提供体制の確保を図り」との記載がありますが、支給量を適切に見込むためにどのような方法を取るのか教えてください。既に見込み値がある場合には、お答えいただきたいです。

事務局 障害福祉サービス量については、本日お配りした水戸市第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画におきまして、各種サービスの実績値及び計画値を掲載しております。御質問のありました障害福祉サービスの見込むための方法につきましては、実績値をベースとして過去の伸び率や市の人口に対する障害者の割合等を勘案しながら決定しました。今回の第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画においても、同様の手法で障害福祉サービス量を算出したいと考えています。

____委員 ありがとうございます。御回答のとおり、状況に応じて障害福祉サービス量を適切に考慮することは大変重要なことですので私も推奨したいところです。ところで、現行の計画期間が今年度で終了となります。現行計画の支給量については事務局としてどのような評価をされていますか。

事務局 現行計画の評価でございますが、今年度は次期計画の策定を進めながら見込値を算定し評価していくところです。それ以前の2年を振り返りますと、生活介護、就労継続支援B型、共同生活援助（グループホーム）等の障害福祉サービス支給額が伸びてきていると感じており、本市の支給決定をこれからも適切に実施していきたいと考え

ています。また、これまでの計画における各種サービスの伸び率について国の示す基本指針に若干の変更点がございます。具体的には、地域差の是正が挙げられております。そのため、今回の計画策定において従来の手法で算定した際、全国平均の伸び率を上回る場合には、全国平均に留めて障害福祉サービス量を算定することとなります。今回の変更は、障害福祉サービスを制限するものではなく、人口が増える都市部に事業所が集まり、反対に人口減少が起きている地域では事業所が少ない傾向がありますので、そのような地域差を少なくするという主旨と捉えております。

委員 ありがとうございます。地域差の是正についての考え方はもちろん理解できますが、水戸市長が言うように、水戸市に住みたい、あるいは教育を受けたい、働きたいと考える方を増やしていくためには、障害の有無にかかわらず誰もが十分なサービスを受けられる体制を整えることが大切だと思いますので、その点を踏まえた上でこれからの計画策定に携わっていただきたいです。

会 長 その他、何か御質問等ありますでしょうか。

____委員 根本的な部分で分からないことがあり教えていただきたいのですが、基本計画の中身の施策について資料①に記載のある内容にしていく、ということであると理解しました。資料① 1 ページの 1 の中段に「地域共生社会実現に向けた」という一文がありますが、今回の計画において市民に対する啓発活動はどのように考えていらっしゃるのでしょうか。

事務局 今回の計画策定における主要な内容は、障害福祉サービスの支給量やサービス受給者の人数を適切に見込むことではありますが、地域生活支援事業等をはじめとする事業の展開により市民への障害に対する普及啓発や理解促進を図るため、計画への位置づけを考えています。また、障害福祉課では障害福祉のしおりという冊子を作成しており、手帳をお持ちの方や窓口等へ相談に来られた方へ配布しております。最近ではDX化の流れもありますので、これらの情報をLINE上でも見るできないか等、検討を進めているところです。

会 長 その他、何か御質問等ありますでしょうか。

____委員 資料① 2 ページの 4 (1) イについて、障害者団体及び施設等へのヒアリングを実施してくださることはとてもありがたいことだと思います。こちらは具体的にどれほどの団体や施設等へヒアリングを行う予定でしょうか。また、ページ最下段に「障害者やその家族等の要望や意向等の把握に努め」とありますが、個別で利用者の方や御家族に直接あるいは間接的に話を伺うという受け止め方でよろしいでしょうか。

事務局 団体へのヒアリングに関しましては、障害者（児）福祉団体連合会に加盟する団体約 10 団体へ意向確認のうえでヒアリングに参加いただく形を考えております。参加できない場合には、意見シートにより意見を聴取しようと検討しています。さらに、事業所に対しても実施予定で、具体的な手法や数はこれから詰めていくところですが、意見シートの提出等により意見を求める予定でおります。また、個別の利用者等に対する意見聴取につきましては、日頃相談を受ける中で課題と捉えている点を協議する自立支援協議会等がございますので、そこから課題を吸い上げて計画に反映したいと考えております。

____委員 ありがとうございます。団体や施設を運営している方の声を聞き取することはもちろん可能だと思いますが、障害者やそのご家族の声は中々拾い上げることが難しい部分もありますので、その両面においてより多くの意見を拾い上げられるようなヒアリングの体制を整えていただき、課題の発見から解決に向けて改善策を提案するような形で取り組んでいただくようお願いしたいと思います。

会 長 その他、御質問、御意見等ございますか。
この件につきましては、以上となります。

(2) その他

会 長 その他、御質問、御意見等ございますか。

質問なし

5 閉会